随意契約の相手方及び理由等（物品関係）

区　　分	内　　容　　等	備　　考
契 約 年 月 日	令和8年7月24日	
契 約 件 名	PFリング用ビーム軌道安定化システムテストベンチ　一式	
契 約 金 額	15,808,100円	
契 約 の 相 手 方	東京都品川区大崎１－１５－９ 三菱電機ディフェンス＆スペーステクノロジーズ（株）	
問 合 せ 先	財務部契約課契約第三係 ℡ 029－864－5169	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第１項第１号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	PFリングでは、ビーム軌道を10 kHzで補正する高速軌道安定化システムを2025年3月から運用しており、安定な放射光実験に不可欠な設備となっている。一方、ユーザー運転中は動作試験や改良の検証が行えないため、並行して試験・性能評価を実施できるテストベンチが必要である。また、実機と互換性を持たせることでホットスペアとしても活用でき、故障時の長期運転停止防止にも有効である。本件は、このテストベンチ構築に必要な機器を調達するものである。	
随意契約の理由	本件で調達する機器は、MicroTCA.4規格に準拠するとともに、稼働中のビーム軌道安定化システムと完全な互換性を有し、テストベンチおよびホットスペアとして機能する必要がある。当該システムは三菱電機ディフェンス＆スペーステクノロジーズ（株）と共同開発したものであり、必要条件を満たす同一規格の機器は同社製品のみであり直接販売を行っていることから、同社を契約相手方として選定する。	